



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

# 吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F  
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020  
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン  
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109  
例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

## 4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

### 第1457回例会 平成24年5月21日

卓話「新会員 私の職業について」

矢倉会員

今週の歌「おゝロータリー」

### 「ロータリーの理念と精神の追求」

#### 先週内容

#### 会長挨拶

阪本会長

昨日は母の日。皆様もお母さん、奥様にカーネーション、他に喜ばれる品物をプレゼントされたと思います。

私の母は今年91才になりますが、家内共々喜びを表しました。

最近ではプレゼントの方法に少し変化があります。カーネーションは同じですが、一筆の代わりにアイデアをこらした感謝状を贈っています。嬉しいで賞、毎日おいしい御飯・お弁当を作ってくれてありがとう、卒業するまでよろしく願います。という内容でした。

カーネーションの花言葉は「熱心」

さて、来月の父の日は何をプレゼントしてくれるのか。

#### 幹事報告

紙谷幹事

- ロータリー米山記念奨学会 カウンセラー委嘱状 田中孝男会員
- 米山奨学生 楊煜凱 (ヨウイクカイ) さん紹介 4月、5月の奨学金の寄贈
- 理事会報告
  - ①7月度卓話プログラムの承認。
  - ②春の移動家族例会決算報告の承認。

#### 次週 第1458回 例会予告

平成24年5月28日

卓話「未来の夢 (FVP) 計画について」

地区国際奉仕・WCS委員 小林会員

Weekly No. 1457は榎原委員長が担当しました。

Weekly No. 1458は井伊委員が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

- ③「吹田環境フェア2012」協賛金1万円を承認。
- ④次回理事会は5月28日(月) 19:00より、新旧合同理事会となります。尚、例会場はシャングリラにておこないますのでお間違いのないように。

#### ゲスト

西村委員

(株)ガンバ大阪 副社長 野呂 輝久 様  
 " 本間 智美 様  
 " 土井裕美子 様  
 米山奨学生 楊 煜 凱 様



株式会社ガンバ大阪 副社長 野呂 輝久 様



米山奨学生 楊煜凱 さん

#### 出席報告

吉田委員長

- 会 員 数 49名 ●来 客 4名
- 出席会員数 43名 ●本日の出席率 95.56%
- 4月16日の出席率(メーキャップを含む) 100%

国際ロータリー第2660地区

## 職業研修派遣団員を募集します

《ロータリー財団GSEプログラム》

国際ロータリー第2660地区では、若い社会人がそれぞれの専門職業を通じて国際相互理解を図るため、約1ヶ月間の海外研修を行っています。このたび、2013年5月にドイツ北部ハンブルグ周辺地区へ派遣する団員を募集します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 野球同好会

清水会員

全国ロータリークラブ野球大会のご案内です。今回は《東日本大震災被災地復興祈念大会》として開催されます。甲子園球場内スタンド、ベンチ、グラウンド等自由に入れます。ご家族、お知り合い等お誘い合わせの上、多数ご観戦下さい。詳細ご案内は来週配布致します。

日時：6月16日(土)第5試合14:40～16:10  
相手：静岡 新富士RC  
場所：阪神甲子園球場

### ニコニコ箱

元田副SAA

◆石崎会員

低迷ガンバ大阪にご声援を!!

◆岡会員

荻田会員にお世話になりました。

◆清水会員

お誕生日のお祝いありがとうございました。

本日のニコニコ箱	9,000円
累計のニコニコ箱	1,145,000円

### 卓話

#### 「被災地児童・生徒の移動バス提供事業」報告

家村パスト会長  
木田社会奉仕委員長  
榎原雑誌広報委員長



参加者は、阪本会長・紙谷幹事・家村パスト会長・橋本(芳)会員・榎原会員・木田の6人でした。

岩手県は、四国の5分の4位の面積があり、岩泉町が徳島県と同じ面積であると知らされ、こ

の岩泉町内での被災地は、非常に小さく被災地としては軽視され、岩泉町のみでの復興を強いられていて困っておられました。

被災を受けて小学生・中学生が運動場も使用できなくなっており、未だに使用ができない状況なため、先生たちの自家用車で生徒たちを少しずつ搬送するしか手はありませんでした。

このプロジェクトは、この被災を受けた子どもたちがスポーツ活動ができる場所へ移動する手段として、バスの寄贈をしてほしいと岩泉町の教育長からの願いで、盛岡西ロータリークラブより提案されました。これに台北西区ロータリークラブ・東京山の手ロータリークラブ、そして当吹田西ロータリークラブの4RCにて共同で出資し、この移動バスの贈呈式に至りました。

会場は、岩手県の岩泉町にて4月23日午前11時より開式されました。この贈呈式には、三上教育長、そして橋場副町長、さらには町民会館及び教育委員会の職員もたくさん出席され、心から喜んでおられました。

現地のリアルタイムな情報により、かなった事業であると実感しました。このような現地ロータリークラブとの連携と、事前の視察がないとできない支援があると参加メンバーは痛感いたしております。

贈呈式以外に2日間で田老町などの現地視察も行いましたが、東日本大震災の復興事業はまだまだ温度差があり、兆しも見えません。

盛岡西ロータリークラブとの連携を行いながら、当ロータリークラブとしても今後の事業の継続が必要であると感じました。

### クラブ俳句同好会

第二百九十九回句会

兼題

「ライラック」「夏浅し」及び当季雑詠

初夏や薄めの底の靴を履く	少年の首筋白く夏浅し	夏浅し背筋一伸山登り	ルカ伝を読み継ぐ夜のライラック	香に酔ひて色に染まりてリラのかけ
山	久	ときよし	み	あ
牛	美	子	か	き
	子		よ	ら

【今後の予定と兼題】

第三百回句会 平成24年6月4日  
兼題 「滴り」「水羊羹」当季雑詠

※出句は5句